

請 願 文 書 表

| | |
|---------------|--------------------------------------------------|
| 受理年月日 及び番号 | 平成30年5月31日 第3号 |
| 件 名 | 沖縄「辺野古新基地」建設の中止を求める請願 |
| 請 願 者 | 文京区向丘一丁目20番6-1108号 中村銘美堂 文京9条の会連絡会 代表 平本喜祿 |
| 紹介議員 | 藤原美佐子 浅田保雄 関川けさ子 宮崎文雄 |
| 請願の要旨 | 次頁のとおり |
| 付託委員会 | 総務区民委員会 |

請願理由

沖縄にある米軍基地の大部分は、米軍占領下で造られたものです。米軍基地の集中に伴い、婦女暴行などの刑事犯罪が頻発し、加えて、ヘリコプターの墜落事故なども続発しており、沖縄県民の生活・安全が脅かされています。

このような状況下で、沖縄県民は辺野古の新基地建設に反対しています。理由は、

- ①沖縄にとって命の源ともいえる海を埋め立てることは認められない。
- ②米軍基地は日本の防衛のためのものであり、その負担は全国で平等に負うべきである。沖縄だけへの押し付けは差別である。
- ③辺野古新基地は普天間基地の代替だと政府は言っているが、強襲揚陸船の係船護岸や弾薬庫などを備えた新基地であって代替基地ではない。

などです。

わたしたちは、この沖縄県民の辺野古新基地建設反対の理由に賛同いたします。また、沖縄県民の反対を押し切ったの新基地建設は、地方自治・民主主義の精神にも反すると考えます。これらの理由から、辺野古新基地建設は中止されるべきだと考えます。

わたしたちのこのような請願の理由にご賛同いただき、下記請願を採択され、政府並びに関係省庁に対して要望書を提出していただけるよう要請いたします。

請願事項

- 1 沖縄の「辺野古新基地」建設の中止を国に求めること。